様式第１号

みやぎ農山漁村交流拡大プラットフォーム農泊実施地域　認定申請書

令和　年　月　日

みやぎ農山漁村交流拡大プラットフォーム

農泊実施地域選定委員長　殿

団体住所

団体名称

代表者職・氏名

　農泊実地地域に認定されたいので，みやぎ農山漁村交流拡大プラットフォーム農泊実施地域選定要領第３条の規定より，別紙のとおり申請します。

記

添付資料　　農泊実地地域認定申請書事業計画（別紙）

　　　　　　団体規約等

別紙

農泊実施地域認定申請書　事業計画

１　事業実施主体

（１）代表・事務局

|  |  |
| --- | --- |
| 事業実施主体（団体）名 |  |
| 代表者　職・氏名 |  |
| 事業実施主体（団体）所在地 |  |
| 事務局名 |  |
| 事務局担当者　職・氏名 |  |
| 事務局所在地 |  |
| 事務局の連絡先 | TEL：  e-mail： |

（２）構成員

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事業実施主体構成員  （団体又は個人）の名称 [法人形態] | 事業実施主体内に  おける役割 | 提供サービス  （該当項目に○） | 農林  漁業者 |
| 所在地及び連絡先 |
|  |  | 宿泊・食事・体験 |  |
|  |
|  |  | 宿泊・食事・体験 |  |
|  |
|  |  | 宿泊・食事・体験 |  |
|  |
|  |  | 宿泊・食事・体験 |  |
|  |
|  |  | 宿泊・食事・体験 |  |
|  |
|  |  | 宿泊・食事・体験 |  |
|  |

※１ 「事業実施主体構成員」には，宿泊，食事及び体験プログラムを提供する者並びに農林漁業者を含むこと。

２ 「事業実施主体内における役割」欄には，「体験プログラム（〇〇）を提供」「飲食店（〇〇）に食材供給」「宿泊（定員：〇名）」等具体的に記載すること。

３ 農林漁業者の場合は，「農林漁業者」欄に〔農・林・漁〕を記入すること（複数可）。

４ 行が不足する場合は，適宜追加すること。

（３）体制図

|  |
| --- |
| （連携体）  地域協議会  農家民泊Ａ  農家民泊Ｂ  農家民宿Ａ |

※　宿泊・食事・体験メニューの提供や事務局などの機能をどの者が担うか，団体の体制を図等を用いて分かりやすく記載してください。

２　事業内容

（１）地域の概要・特徴・地域資源

|  |
| --- |
|  |

（２）活動計画

|  |
| --- |
| 〔１年目〕  〔２年目〕  〔3年目〕  〔4年目以降〕 |

　※申請時点で想定している農泊関係の活動内容を計画の範囲でいいので記載してください。

想定する売り上げ目標などがある場合は，合わせて記載をお願いします。

（３）地域に与える影響・効果

|  |
| --- |
|  |

（４）活動を進める上での課題等

|  |
| --- |
|  |